

**What is claimed is:**

1. 前面基板上に互いに平行に配置し表示発光を行うための放電ギャップを形成する複数対の表示電極対と、

前記前面基板上に少なくとも前記放電ギャップの一部を除いて前記表示電極対

5 を覆う誘電体層と、

前記前面基板に放電空間を挟んで対向配置される背面基板上に前記表示電極対と立体交差する方向に配置したデータ電極と、

を備えたことを特徴とするプラズマディスプレイパネル。

2. 前記誘電体層は、前記表示電極対を覆う皮膜厚さのうち、前記表示電極対  
10 を構成する1対の表示電極が互いに対向する面の皮膜厚さが前記表示電極対と前記背面基板とが対向する面の皮膜厚さ以下であることを特徴とする請求項1記載のプラズマディスプレイパネル。

3. 前記前面基板上に形成された放電ギャップにフロート電極を設けたことを特徴とする請求項1記載のプラズマディスプレイパネル。

15 4. フロート電極は可視光に対して透明であることを特徴とする請求項3に記載のプラズマディスプレイパネル。

5. フロート電極は単数または複数の細線を組み合わせた形状であることを特徴とする請求項4記載のプラズマディスプレイパネル。